

# 平成30年度 第37回北海道学生サッカーリーグ要項

1. 主 旨 北海道学生サッカー界のレベルアップを図るとともに、平成30年度第67回全日本大学サッカー選手権大会 に北海道代表として出場するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 平成30年度 第37回北海道学生サッカーリーグ
3. 主 催 (公財)北海道サッカー協会、北海道学生サッカー連盟
4. 主 管 北海道学生サッカー連盟、(一社)札幌地区サッカー協会、函館地区サッカー協会  
釧路地区サッカー協会、旭川地区サッカー協会、北空知地区サッカー協会  
空知地区サッカー協会、(一社)十勝地区サッカー協会、千歳地区サッカー協会  
室蘭地区サッカー協会、苫小牧地区サッカー協会、網走地区サッカー協会
5. 後 援 北海道 北海道教育委員会 (公財)北海道体育協会
6. 協 力 株式会社ミカサ
7. 期 日 1部:2018年5月12日(土)～ 10月21日(日)  
2部:2018年5月26日(土)～ 10月21日(日)  
3部:2018年5月27日(日)～ 10月21日(日)
8. 会 場 北海道学生サッカー連盟加盟チーム各グラウンド他
9. 参加資格
  - (1) 各チームの所属の地区サッカー協会を通じて、(公財)日本サッカー協会への第1種登録を完了した単独の大学の学生をもって構成されたチームであること。
  - (2) (公財)日本サッカー協会、北海道学生サッカー連盟及び全日本大学サッカー連盟への加盟登録を完了したチームであること。
  - (3) 北海道学生サッカー連盟への個人登録を完了した選手で構成されるチームであること。
  - (4) 外国籍を有する選手のエントリーは、1チーム5名以内とし、試合出場は3名までとする。
10. 各リーグのチーム数及び日程
  - (1) リーグは、1部、2部及び3部に分けられる。**1部8チーム、2部8チーム、3部はEAST5チームWEST 8チームで編成する。**
  - (2) 試合日程に関しては、前年度順位を参考にして編成する。
11. 競技規則
  - (1) 2018年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - (2) 本部にメンバー用紙を提出する際には、メンバー用紙に記載されている選手の「(公財)日本サッカー協会発行選手証(写真貼付)」を同時に提出しなければならない。したがって「選手証」のない選手は、メンバーとして登録することができない。(選手証とは、KICKOFFから出力した「電子選手証」または「登録選手一覧」を、印刷したものを示す。)
  - (3) 試合開始前に最大限7名までの交代要員の氏名を会場本部を通じて主審に通告しておき、そのうち4名まで、**3部リーグではそのうち7名まで**主審の許可を得て交代することができる。**入れ替え戦の交代人数については、上位リーグの交代人数に従う。**
  - (4) 警告・退場者の処置については、北海道学生サッカー連盟制定の「警告・退場を受けた競技者に対する懲戒処置について」を適用する。なお、退場者に対するそれ以降の処置については、北海道学生サッカー連盟規律委員会において決定する。

(5)棄権チームの処置は下記の通りとする。

- 1)試合を棄権した場合は、当該チームの次年度処置に関し理事会にて検討する。原則として、棄権をした大会に限り、次年度の参加を認めない。学連への加盟ならびに、学連の運営する他の大会への参加は認める。
- 2)災害などの特殊な理由により試合を棄権した場合は、北海道学生サッカー連盟が状況を調査し、理事会において、その後の処置について検討する。
- 3)規律委員会は、北海道学生サッカー連盟理事長、副理事長、競技委員長、審判委員長、規律委員長により構成される。
- 4)棄権により相手チームに発生した金銭的負担は全額棄権チームが支払う。
- 5)棄権チームは、速やかに競技委員長に連絡し、棄権による金銭的負担が最小限となるよう務める。ここでいう金銭的負担とは、相手チームの交通費、宿泊費を指すが、大会役員・審判員にも及ぶことがある。

**競技委員長 電話番号 090-9437-5087**

## 12. 競技方法

- (1)競技方法は、1部・2部・3部EASTは前期リーグ・後期リーグ、3部WESTは1回戦総当たりをした後、上位4チーム、下位4チームに分かれて勝ち点を持ち越した順位決定リーグをする、という形式をとる。
- (2)競技時間は、90分とする。なお、ハーフタイムのインターバル時間は10分を原則とする。
- (3)順位は、下記の順により決定する。
  - 1)勝ち点(勝:3点、引き分け:1点、負け:0点)
  - 2)全試合のゴールディファレンス(総得点－総失点)
  - 3)全試合の総得点数
  - 4)当該チーム同士の勝敗
- (4)上記(3)の1)～4)によって順位決定ができない場合には、同順位とする。ただし、全国大会出場チームの決定、昇格・降格チームの決定が必要になった場合には、当該チームによる再試合を行う。なお、この際の競技時間は90分とし、勝敗が決しない場合には20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合には、ペナルティマークからのキックにより順位を決定する。

## 13. 参加料

**参加料は、1部180,000円、2部120,000円、3部80,000円とする。**

## 14. 参加申込

- (1)参加申込書とプログラム原稿に登録できる人員は、代表者、監督、主将、副将、主務、及び選手とする。なお、エントリーできる選手数は60名以内とする。また、参加申込書のポジション記入欄にはGK、DF、MF、FWと記入すること。
- (2)下記申込先に、参加申込書とプログラム原稿、写真を入れたCD-Rを郵送すること。また、参加申込書とプログラム原稿のデータを下記のメールアドレスに送信すること。

**申込締切日:平成30年4月4日(水) 必着**

**〒001-0017 札幌市北区北17条西5丁目1-43 フローレンス北大前 205号室**

**堀内 晶裕 宛**

メールアドレス:jufa.hokkaido.league@gmail.com 電話番号 **080-6769-8472**

### (3) 参加料 1部・2部・3部:平成30年5月2日(水)

までに以下の口座に振り込むこと。

銀行名	北洋銀行岩見沢中央支店
口座名	北海道学生サッカー連盟、越山賢一
口座番号	普通預金 3558925

(4)参加申込書の記入に関する不備、参加申込締切日以降の参加申込については、これを受け付けない。

### 15. 選手の追加登録・登録削除およびエントリーの変更

選手の追加登録・登録削除については「選手・スタッフの個人登録について」に基づき手続きを行うこと。

※なお、追加登録選手一覧については、北海道学生サッカー連盟のホームページに記載する。

### 16. ユニフォーム

- (1)ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会の規程を遵守し、所属地区サッカー協会を通じて、(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、必ず選手固有の背番号・胸番号を付けること。なお、参加申込書送付以後の背番号・胸番号の変更は認めない。
- (2)ユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
- (3)チームは、試合時間の1時間前に正・副2組ユニフォームを持参しなければならない。
- (4)主審が、対戦するチームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)の色彩が類似しており判別しがたいと判断した時には、主審は、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定することができる。
- (5)前項の場合、主審は両チームの2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

### 17. マッチコミッショナー

本リーグ1部の各試合にマッチコミッショナーを配置する。

### 18. 表彰

- (1)1部リーグ優勝チームには優勝杯ならびに優勝旗を授与し、当該チームは次回大会の開会式まで保持する。次回優勝杯返還の際にレプリカを授与する。2部リーグ、3部リーグの1位チームにはそれぞれトロフィを授与する。
- (2)1部リーグ優勝・2位・3位、2部リーグ1位・2位、3部リーグ1位の成績を収めた各チームに、表彰状を授与する。
- (3)「北海道学生サッカーリーグ表彰規定」に基づき、各部の得点王には記念品を授与する。
- (4)「北海道学生サッカーリーグ表彰規定」に基づき、フェアプレー賞を選出し、トロフィを授与する。
- (5)「北海道学生サッカーリーグ表彰規定」に基づき、1部リーグの最優秀選手賞、優秀選手、最優秀新人賞、優秀新人賞には記念品を授与する。
- (6)「北海道学生サッカーリーグ表彰規定」に基づき、第34回(2015年度)大会より4年間に渡り全試合に出場した選手に対し記念品を授与する。
- (7)他、「北海道学生サッカーリーグ表彰規定」に基づき、選手・チームを表彰する。

### 19. 経費の補助

旅費・宿泊費などの経費は、全て参加者負担とする。

## 20. 開会式

北海道学生サッカー連盟総会をもって開会式とする。

## 21. 代表者会議

試合開始60分前に運営本部にて代表者会議を行う。参加者は、マッチコミッショナー(1部のみ)、運営責任者、審判員及び両チーム代表者とする。なお、チーム代表者は選手証(写真添付)、メンバー表及び正・副のユニフォームを持参すること。また、運営責任者は試合開始60分前になっても、当該試合の大学の代表者が現れない場合、必ず競技委員長に連絡すること。(選手証とは、KICKOFFから出力した「電子選手証」または「登録選手一覧」を印刷したものを示す。)

競技委員長                      電話番号 090-9437-5087

## 22. 帯同審判

- (1)2部・3部の審判派遣について、同一地区協会内の複数の会場で試合が行われる場合は主審のみの派遣となると事務局から1週間前には連絡が行くので、各チームは常に副審を出せるように準備しておくこと。
- (2)ただし、第1試合の副審は第2試合の2チームから1名ずつ、第2試合の副審は第1試合の2チームから1名ずつ出すこととする。
- (3)学生が副審をした試合の会場とその学生の所属する大学の試合が同一会場の場合、審判料のみを、他会場で審判をする場合は、審判料・交通費を支払う。

## 23. 閉会式

各部ごとにリーグ最終戦終了後に開催する。

## 24. 入れ替え

- (1)1部リーグ8位と2部リーグ1位は自動入れ替え、2部リーグ8位と3部リーグ1位は自動入れ替え
- (2)3部リーグの順位は、EASTリーグ1位とWESTリーグ1位の順位決定戦において1位と2位を決定する。

※なお、順位決定戦において勝敗が決しない場合は20分(10分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合はペナルティキック方式をとる。

- (3)1部リーグ7位と2部リーグ2位は入替戦、2部リーグ7位と3部リーグ2位は入替戦を行なう。

※入れ替え戦において勝敗が決しない場合は20分(10分ハーフ)の延長戦を行う。なお、決しない場合には上位リーグに所属するチームが残留する。

## 25. 罰則

- (1)棄権したチームの試合結果はすべて抹消する。
- (2)試合開始前のメンバーチェック時において、9名以上いなければ試合は行わず棄権とみなす。試合は原則として11名で行い、9名または10名でのスタートとなった場合は勝点を没収する。原則として1名不足なら1点、2名不足なら2点を没収する。但し、不慮の場合は、規律委員会にて検討する。9名または10名での試合を繰り返した場合、リーグ戦の結果を抹消し、以降リーグ戦の参加を認めず、棄権とする。
- (3)やむを得ない事情があつて試合会場へ行けない、もしくは試合開始時刻に間に合わない場合には必ず競技委員長に電話連絡をする。試合開始時刻60分前の代表者会議においてメンバー表、選手表及びユニフォームの提出がない場合には、勝ち点を没収する。
- (4)副審(代理含む)が代表者会議に遅刻した場合勝ち点を没収する。

\*没収する勝ち点については規律委員会で協議、決定する。

## 26. その他

- (1) 本リーグ1部リーグの優勝、準優勝チームは、平成30年度第67回全日本大学サッカー選手権大会に出場する義務を負う。
- (2) 北海道学生サッカー連盟規範に不適切な行為があった場合には、北海道学生サッカー連盟が調査した上で、規律委員会及び競技委員会において処分を検討する。
- (3) 大会中の事故(交通事故, 怪我, 器物破損ほか)はすべて当該チームで処理しなければならない。
- (4) 大会参加に当たり各チームは、大会参加前にスポーツ障害保険に加入手続きを済ませること。

例: (公財)スポーツ安全協会北海道支部 TEL 011-820-1709

- (5) 荒天・震災・雪等、不測の事態が発生した場合には、本大会競技委員会(競技委員長、審判委員長、大会担当理事等で構成)において競技の上、対処する。中断・中止・延期する可能性があることを留意すること。

**競技委員長 電話番号 090-9437-5087**

※不在時は留守番電話を利用すること